

かくあさ子通信



議会質問より

避難所について

ペットと一緒に避難所
にいいの？

大丈夫です！

避難所が開設された場合、全ての避難所でペットを連れて避難することは可能です。対象は犬、猫、鳥、その他危険を及ぼさない小動物です。また条件としてケージの用意とエサや水などを用意し、エサや糞尿の始末は飼い主さんが行ってください。

アレルギーがあるから動物と
一緒に避難は嫌だな

安心してください！

アレルギーをもっている方、また動物が苦手な方も安心して避難できるよう、人とペットを分離し避難所内の移動でも動物との接点がないように動線を考えています。受付も別に設置し一般の方との動線を分けることにしています。

ペット同行避難訓練は
実施しないの？

検討していきます。

年に1度市職員を対象に避難訓練を実施している中で、ペットと一緒に避難する被災者も想定し訓練を実施しています。今後は、総合防災訓練等で飼い主を対象としたペット同行避難訓練や平常時からの備えについて、周知することを検討していきます。

ペットと人が共生できる街づくりをめざします。

動物愛護法について



犬の散歩で見守りを

多頭飼育には届出は
必要ですか？

10頭以上だと必要です。

千葉県動物の愛護及び管理に関する条例の第14条に、多頭飼育の届出に規定があります。犬と猫を合わせて10頭以上となった場合には30日以内に千葉県知事へ、飼い主の氏名や所在地などを届ける必要があります。

ケガをした猫を
みつけたら？

連絡をしてください。

道路でけがをした猫を見つけた場合、動物の愛護及び管理に関する法律の第36条に都道府県に通報するよう定められています。八街市は、負傷した動物等を発見した場合は千葉県動物愛護センターに通報することになっています。

犬の散歩をしながらパト
ロールしてもらおうよ

いいね！

犬の散歩をしながら見守り活動をする「わんわんパトロール」は地域の見守りの目が増える点は活動の利点であるので、今後この活動を広く周知し、飼い主に対してご協力してもらえようお願いしていきます。

皆さまのお声から実現しました。

バイパス陸橋下の壁（スーパー側）を塗り替えてもらいました。

※反対側も只今申請中です。もうしばらくお待ちください。



5月11日から「春の全国交通安全運動」が始まります。

安全利用五則を守ろう

- 1 原則、車道の左側を走行
- 2 信号と一時停止を守る



- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用



自転車乗用中死者の致命傷の部位(2018年~22年)



自転車乗用中のヘルメット着用状況別の致死率(2018年~22年)



警視庁によると、自転車に関する交通事故は増加傾向。事故の原因として、自転車側に法令違反があったケースは7%に上ります。多いのは安全不確認などの「安全運転義務違反」が41.5%、次いで「交差点安全進行義務違反」が12.5%となっています。

4月1日から自転車利用時のヘルメット着用が努力義務となりました。着用しなくても違反とはなりませんが、致死率を下げる効果があるため年齢を問わず着用するようにしましょう。自転車の乗用中に亡くなった人は、約6割が頭部に致命傷を負っています。被害軽減のため、頭部を守ることが重要です。事故を防ぐには、自転車に乗る側もルールへの順守が不可欠です。政府は「自転車安全利用五則」を昨年11月に改正しました。

お気軽にご相談ください。

☎️ 🖨️ 043-442-4479

Twitter



Facebook



Instagram



ホームページ

